

インプロワークショップにおける児童の発話の特徴 —話題継続に着目した探索的検討—

太田礼穂 (青山学院大学)

キーワード: インプロ, 児童, ワークショップ

問題と目的

本研究の目的は、インプロワークショップを通じて、そこに参加する児童らの発話内容がどのように変容したかを明らかにすることである。近年、俳優が台本なしで舞台上に立ち観客から示されたお題やキーワードから即興的に演じる「インプロ」が、創造性や学習—発達研究で注目されている (e.g., Sawyer, 2004; Holzman, 2009)。このインプロの成立構造には、子どもがごっこ遊びで現実の制約をこえて頭一つ背伸びするプロセスとの共通点や (ibid), 状況を資源とした「計画と即興の組み合わせを含むダイナミックなプロセス」 (Brown & Edelson, 2001) による集会的創造の成り立ちとの共通点があると指摘されている。ただしこの理論的仮説を検証する研究は未だ少ない (Göncü & Perone, 2005)。本研究では、頭一つ背伸びするプロセスが、インプロ・ゲームのような遊びの構造の中で、いかに集会的に達成されるかを探索的に分析することとする。

方 法

調査対象者 関東圏の附属小学校の 4 年次帰国子女クラスの児童 (男子 2 名, 女子 2 名)。

手続き 対象校ならびに学級担任に研究協力を仰ぎ 201X 年の 1 年間、フィールドワークを中心にしたアクションリサーチを実施した。分析対象としたワークショップは下記の手順で設計した。まず教室の観察調査と学級担任へのインタビューをもとに外部専門家と核になるコンセプトを創出し、これを更に外部専門家と学級教員の 3 者で協議し、対象学級の文脈に鑑みたデザインに修正した。このワークショップは 201X 年の 3 月に 2 日間 (両日とも約 2 時間) 実施した。ファシリテーターは外部専門家、参加者は児童 4 名と学級担任である。参加者はワークショップで行なうインプロ・ゲームの内容は知らず、また児童はインプロ・ゲームの経験をするのは今回がはじめてであった。ワークショップの様子はビデオカメラを利用して記録した。

分析方法 ワークショップ中の発話を分析するために動画でのやりとりを文字化した。その上で児童らの offer (提案) に注目する。offer はインプロの基礎単位であり (Lobman, 2007), 先行する発話内容の継続「turnabout (Göncü & Perone, 2005)」

に関与する。本研究では話題展開機能 (河合, 2003) を参考に発話機能・内容のカテゴリ表を作成した (Table 1)。カテゴリの付与は複数付与を可能とし、提案に関するすべての発話に付与した。今回の分析では、ファシリテーターの介入がほとんどなかった「インプロネームの決定」のやりとりと、ファシリテーターが入りインプロ・ゲームを一緒に行っているときの発話機能と内容の特徴について分析する。

結果と考察

インプロネーム決定までのやりとりの発話とそれ以降の発話をカイ二乗検定で検定した結果、比率の差が検出された ($\chi^2(10) = 86.44, p < .01, V = .49$)。残差分析の結果、「話題開始: 提案」は、インプロ・ゲーム中で多く、「話題継続: 評価」と「話題継続: 挿入」は、ゲーム開始前の方が多かった (いずれも $p < .01$)。また「話題継続: 質問」と「勧誘」は有意傾向であった。紙幅の関係で「話題継続: 挿入」を中心に考察する。「話題継続: 挿入」は、他の話題が展開中に児童が自分の話題を潜り込ませようとする発話である。この発話の周辺の発話連鎖を確認したところ、第一成分になる「質問」(話題の挿入) に対して、第二成分となる応答がなく、異なる子どもがそれぞれに、挿入を繰り返していることが確認された。今後の課題として、ワークショップの相互作用の中でどのように、turnabout に変化するかの分析が必要だと考えられる。

Table 1 ワークショップでの発話と頻度

カテゴリ名	定義	先行する発話との関係	度数	
			前	後
1 話題開始: 提案	アイデアの提案に関連する発話・行為。	-	3	72
2 話題継続: 提案の拡張	先行する提案に関するアイデアの追加に関連する発話・行為。	turnabout(TA)	13	57
3 話題継続: 評価	先行する提案に意味を加える発話。	TA	33	27
4 話題継続: 質問	提案の具体的内容を確認するための発話。	TA	5	33
5 話題継続: 代案としての提案	先行する提案が受け入れなかった場合の代案として、示される発話。	TA	0	7
6 話題継続: 挿入	話題の継続中に別の話題を始める挿入的発話。	not TA(NTA)	14	4
7 話題継続: 指示	相手の行為を制御したり、自分の意図通りに動かそうとする発話・行為。	NTA	2	6
8 話題継続: 拒否	提案を拒むような発話・行為。	NTA	14	29
9 調整	状況を説明したり、確認するための発話。	-	1	8
10 ルールの共有・確認	ゲームのルールや自分たちなりのルールを共有	-	3	14
11 制話	一端に参加するように促す発話・行為。	-	0	10